

令和元年度情報化促進貢献個人等表彰者一覧

1 大臣表彰：個人

氏名	所属	業績
なかしま ひでゆき 中島 秀之	札幌市立大学学長兼理事長	<p>【業績】 「AI領域における先駆的な研究」 長年に亘り、プログラミング言語分野と人工知能分野の融合に貢献。論理型プログラミング処理系の開発、協調アーキテクチャの研究、サイバーアシストの提案など、ソフトウェア技術の新しい分野へのリーダーシップを発揮しつつ日本における研究を主導し続けた。</p> <p>また、公共領域でも、未踏事業のPMやAI白書編集委員会委員長などを務めるとともに、「地方創生に資するIT利活用促進プラン」のとりまとめへの尽力など大きな貢献を果たした。</p>

2 大臣表彰：企業・団体等

企業等の名称	代表者	業績
一般社団法人組込みシステム技術協会	会長 竹内 嘉一	<p>【業績】 「長年にわたるロボットコンテストの開催による組み込み技術者の育成」 組込みシステム開発の大規模なロボットコンテストである「ETソフトウェアデザインロボットコンテスト」を平成14年から18年にわたり毎年主催し、本取組を通じて組込み産業界の人材育成に大きく貢献した。本ロボットコンテストは、教育効果を高める工夫が多くなされていることが大きな特徴で、実績面でも北海道から沖縄まで全国12地区で地区大会を実施し、参加者は累計で4095チーム・22700名にのぼるなど、十分なものが認められる。</p>

令和元年度情報化促進貢献個人等表彰者一覧

3 大臣表彰：重要政策テーマ

(1) 地域における IT 技術利活用推進

企業等の名称	代表者	業 績
東北大学 情報知能システム (IIS) 研究センター	センター長 川又 政征	【業績】 「産官学連携による地域課題の解決」 課題先進地である仙台・東北地域において、現場に足を運び地域や企業等が直面している課題を正確に把握・具体化したうえで、状況に応じて適切な大学のシーズを紹介するというニーズオリエンテッド型の産学官連携プロジェクトを推進し、超音波エコー画像による魚の雌雄判定自動化装置の開発等の先端技術を用いて地元水産業を始めとした地域課題の解決に貢献した。

(2) 企業におけるデジタルトランスフォーメーションの推進

企業等の名称	代表者	業 績
株式会社ミスミグループ 本社	代表取締役社長CEO 大野 龍隆	【業績】 「部品調達におけるデジタルトランスフォーメーションの実現」 板金や切削部品等の機械加工品の設計データをアップロードするだけで、AIが即時自動見積もり、最短1日での出荷を実現する、部品調達プラットフォーム「meviy (メヴィー)」を開発し、国内製造業企業に広く展開することで、非効率であった部品調達プロセスの大幅な短縮を実現した。本サービスは、デジタル技術を用いた業務プロセスの抜本的改革を可能にしており、デジタルトランスフォーメーションの好事例と言える。